

大人のてならい
 ～金(錫)継ぎ講座～

こどもの生まれた記念に頂いた食器、旅先で買った思い出のマグ、大切にしていた器など…欠けてしまったり、割れてしまったモノをいつか直そうと捨てられずにしまっておりませんか？

そんな食器を「金(錫)継ぎ技法」で直してみませんか？



補修例



【講師】

村山大介陶芸研究所：村山大介さん

【内容・費用・日程】

全3回 各2時間 13,500円(税込み)

全ての講座にご参加ください。個別での日程の調整は致しかねます。

※時間内であれば複数個補修できます

会場：水沢公民館 十日町市馬場丁1342

1回目 10月3日 13:00～

金継ぎについての説明後

パテや接着材で大きな割れ、欠けの補修

2回目 10月17日 13:00～

細かな欠けの補修・つなぎ目の研磨

3回目 11月7日 13:00～(本漆の使用日)

本漆で線引き塗り・錫粉で仕上げる

お直しした食器のお渡しは11/20頃になります。

※漆のアレルギー反応でかぶれや湿疹の出る場合がございます。その場合は作業をすぐに中断し、安静にさせていただきます。作業は講師が替わりに行います。

※漆は固化した際にはアレルギー物質が排出されなくなり、錫で表面をコーティングする為、使用には差し支えございません。(過度に敏感な場合を除く)

【募集】

募集人数：5人まで(3人以上で開催)

開催人数に満たない場合、個別に中止のご連絡を差し上げます

募集期間：令和3年9/27まで

【持物】

ご自宅にある補修したい器やカップ(2～4個)
 ゴム手袋(漆かぶれ防止)

なるべく肌の露出のない服装でお越しください

【補修可能な食器】

○端の軽微な欠けやほつれ：5-6箇所程度

○割れ(長さ15cm以内)：2-3破片まで

※割れと欠け両方お持ちいただくと、より楽しめると思います。

【注意点】

「修復部が多い」「ヒビ割れが激しい」「破損部が複雑な形状である」といった場合、修復不可の場合もありますので、申込時に補修したい食器の写真か画像データをご提出ください。

※自然素材のみの金継ぎに関しては漆被れ、時間、費用の面で難しく、この講座では接着やパテの部分はエポキシ樹脂を使用した簡易金継ぎとなります。

※仕上げで使用するのは本漆。金属粉は錫粉のみになります。

【申し込み・問い合わせ先】

水沢公民館

十日町市馬場丁1342 TEL 025-758-3101

平日 8:30～17:15 齊木まで